

(4) 2018年度(第23期2年度)事業計画案

① 会報第34号の発行

2018年12月に会報第34号を発行し、本年11月末現在の連絡可能な全正・準会員(約11,000名)、現・旧特別会員(約140名)、本年度に工学部・大学院工学研究科(他大学出身)に入学する新準会員、及び大学関係部局・団体に配布する。

② 工学部及び全市大の行事・事業への協力

工学部・工学研究科の送別式、市大ボート祭、大阪市立大学同窓会主催のホームカミングデー(11月3日開催予定)、大阪市立大学文化交流センターロビーの運営及び「大阪市立大学夢基金(平成26年10月1日開始)」等に協力する。

なお、ホームカミングデーでの全学合同講演会・懇親会へ会員参加の促進を行う。

③ 会員相互の親睦と交流の促進

2月24日(土)の第29回評議員会終了後に「工学部同窓会の集い―第12回キャンパス交流会―」を開催し、会員相互の縦横的な交流と親睦を促進する。

④ 特別基金の活用

・工学研究科後期博士課程進学生就学援助の適格者に援助金(25万円/年・人)を支給し万一経常費が予算を超えた場合は必要な金額を振替補充する予定。

・「博士課程教育リーディングプログラム」への支援を行う。

⑤ 工学部同窓会奨学金基金の運用

2回生3名、3回生2名、4回生各1名にそれぞれ25万円貸与。本年度の事前予約採択者は6名で、その内1名は推薦入試合格者で貸与確定、本年1月18日に50万円貸与済み。後の5名については合格確定後に貸与の予定。

⑥ 準会員(在学生)の工場見学

2011年度から始めた「貸切バスによる準会員(在学生)の工場見学」は2月15日(木)に大阪市の海老江下水処理場の予定。

⑦ 工学部・同窓会共催；新任・若手教授による講演会の実施

ホームカミングデーの一環として実施する。